



2011年3月期

通期 決算説明会

SMK株式会社

2011年5月18日



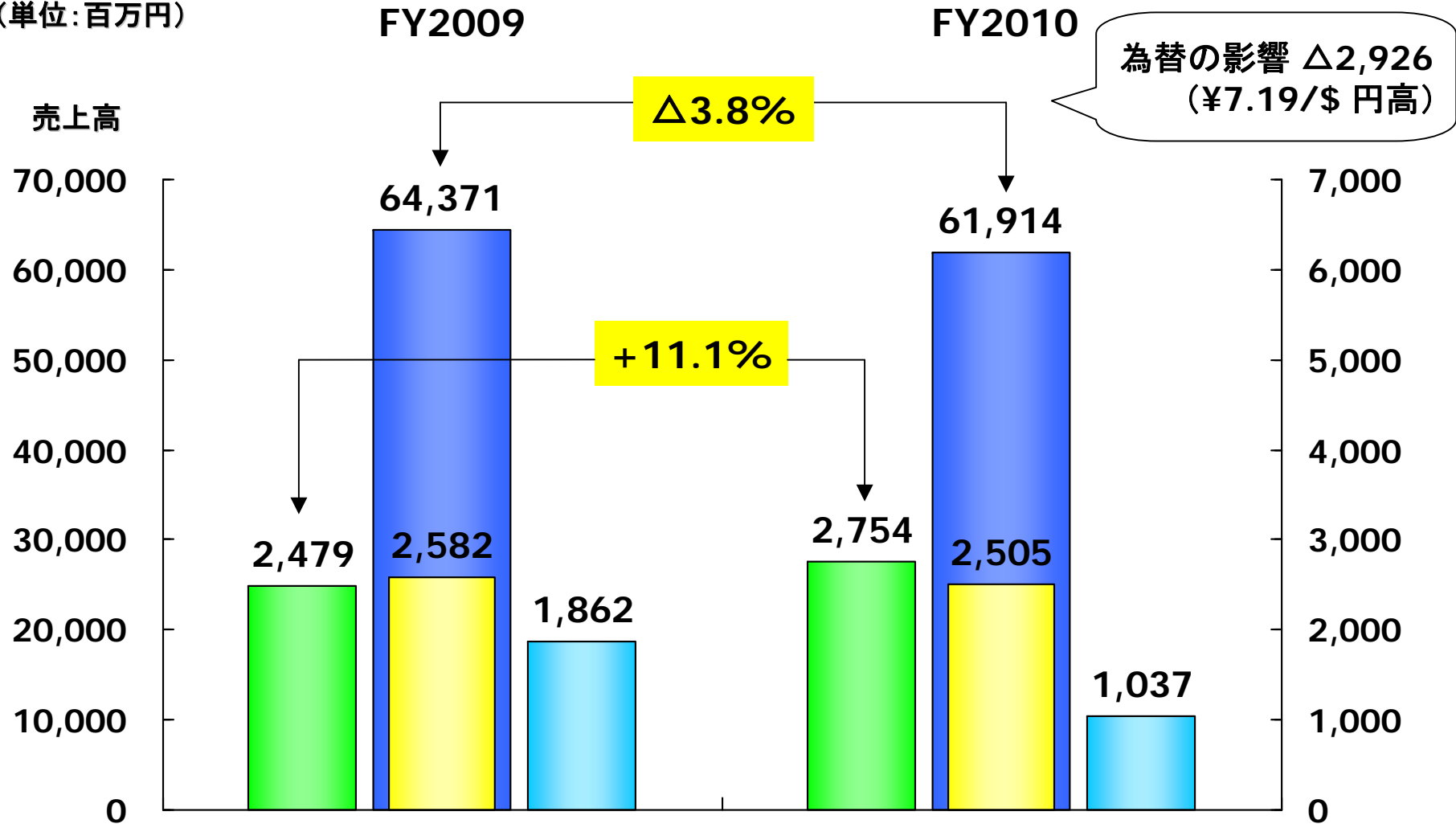
# FY2010 通期決算の概況

取締役 常務執行役員 山田 一



# <連結>通期業績

(単位:百万円)

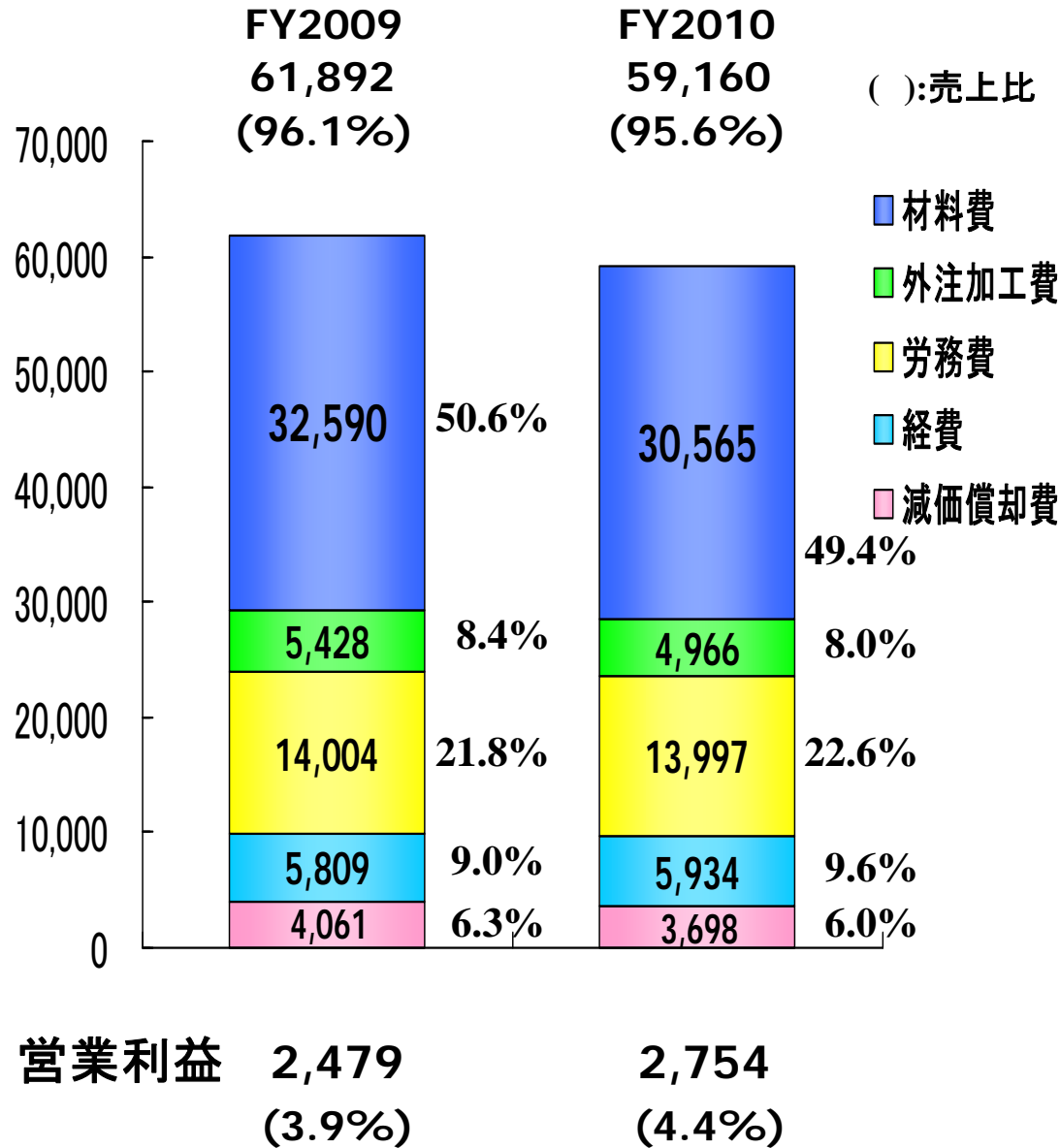


■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益



# <連結>営業費用

(単位:百万円)



[期中平均レート]

FY2009 : 通期平均 ¥ 92.82/\$

FY2010 : 通期平均 ¥ 85.63/\$

[ (材料費 + 外注加工費) 1.6%改善 ]

59.0% → 57.4% △1,037百万円

[ 経費 125百万円増加 ]

試験研究費 72百万円 ほか

[ 減価償却費 363百万円減少 ]

金型 △210百万円

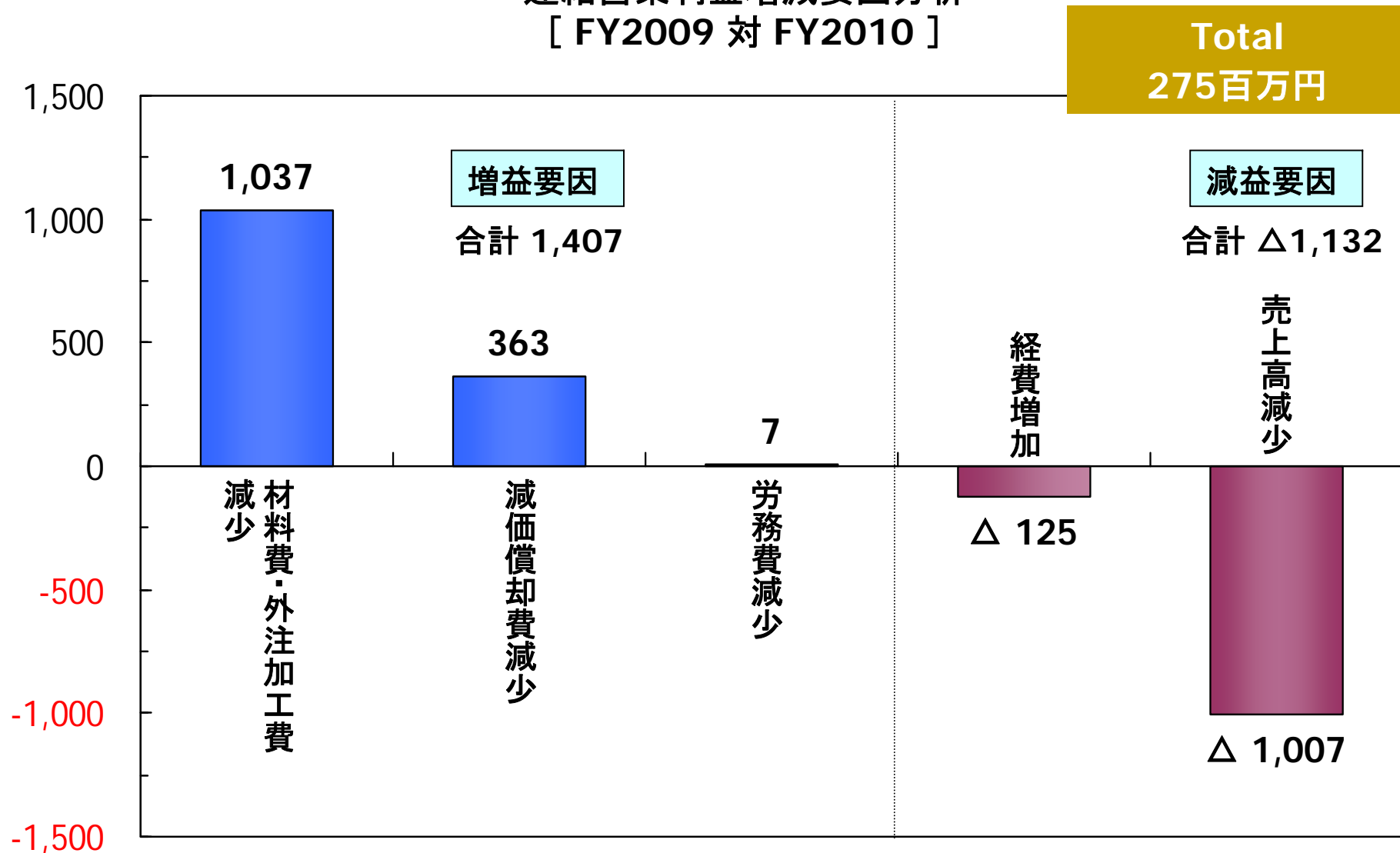
機械 △138百万円 ほか



# <連結> 営業費用分析

## 連結営業利益増減要因分析 [ FY2009 対 FY2010 ]

(単位:百万円)





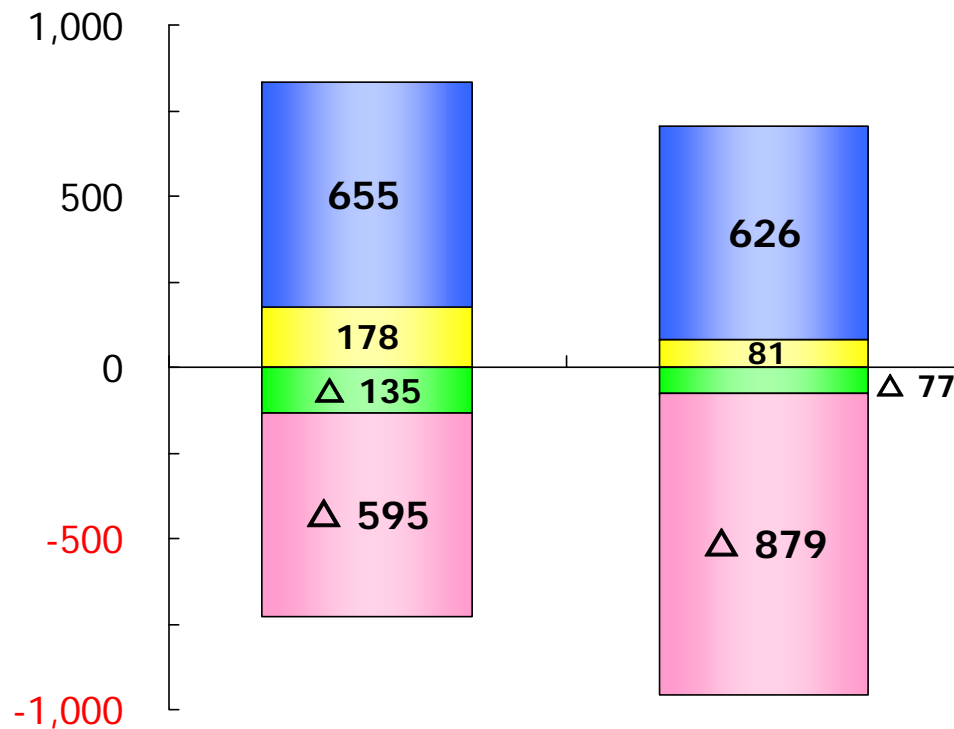
# <連結>営業外損益

(単位:百万円)

FY2009  
103  
(0.1%)

FY2010  
△249  
(△0.4%)

( ):売上比



- 為替差損益
- 不動産収支
- 金融収支
- その他

[為替差損 284百万円増加]

1. FY2009

2009/3 ¥ 98.23/\$

2010/3 ¥ 93.04/\$ 5.19の円高

2. FY2010

2010/3 ¥ 93.04/\$

2011/3 ¥ 83.15/\$ 9.89の円高

経常利益 2,582  
(4.0%)

2,505  
(4.0%)



# <連結>特別損益

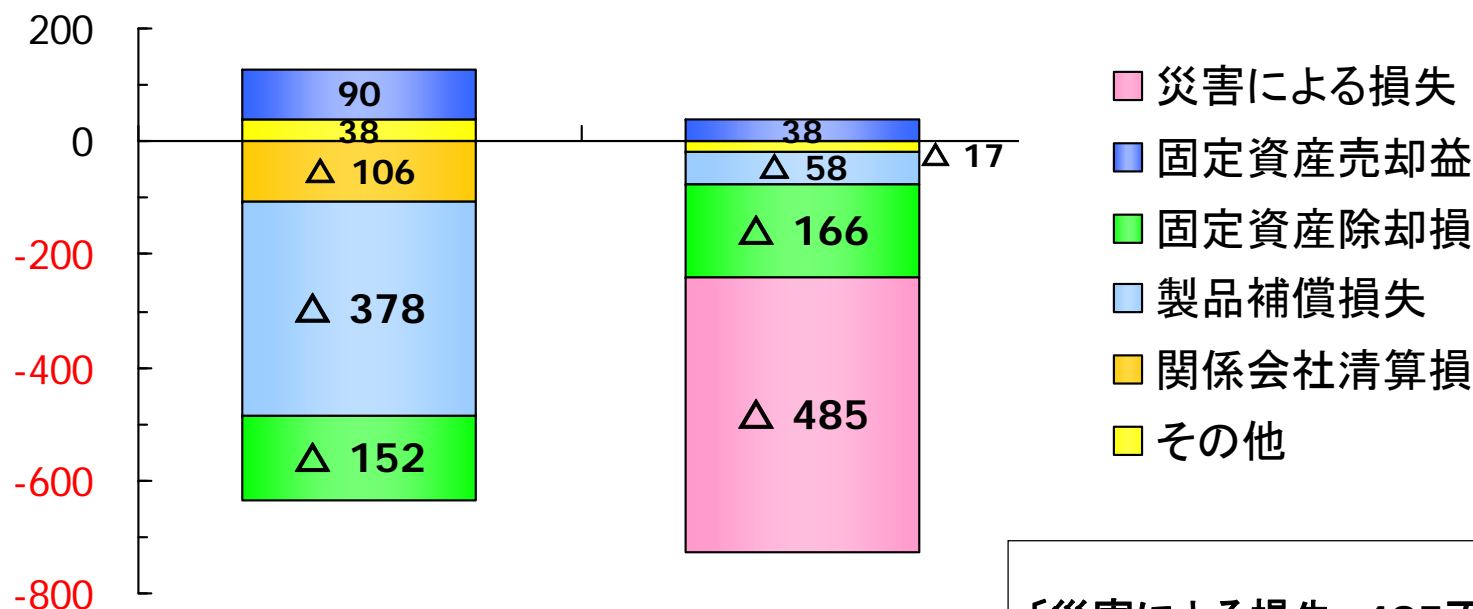
7/32

FY2009  
△508

FY2010  
△688

(単位:百万円)

( ):売上比



〔災害による損失 485百万円〕

東日本大震災による影響

固定資産減失 379

棚卸資産減失 30

建物等修理費 76

合計 485百万円

税引前利益	2,074	1,817
税金等(含税効果処理)	△212	△780
<b>当期純利益</b>	<b>1,862</b>	<b>1,037</b>
	(2.9%)	(1.7%)



# <連結>業績推移(四半期別)

8/32

## 1. FY2010

(単位:百万円)

	上 期			下 期			通 期
	第1QTR (10/4~6)	第2QTR (10/7~9)	合 計 (10/4~9)	第3QTR (10/10~12)	第4QTR (11/1~3)	合 計 (10/10~11/3)	合 計 (10/4~11/3)
① 売上高	16,056	16,946	33,002	14,732	14,180	28,912	61,914
② 営業利益	1,215	1,069	2,284	355	115	470	2,754
③ 経常利益	937	829	1,766	297	442	739	2,505
④ 当期純利益	628	531	1,159	51	△173	△122	1,037

## 2. FY2009

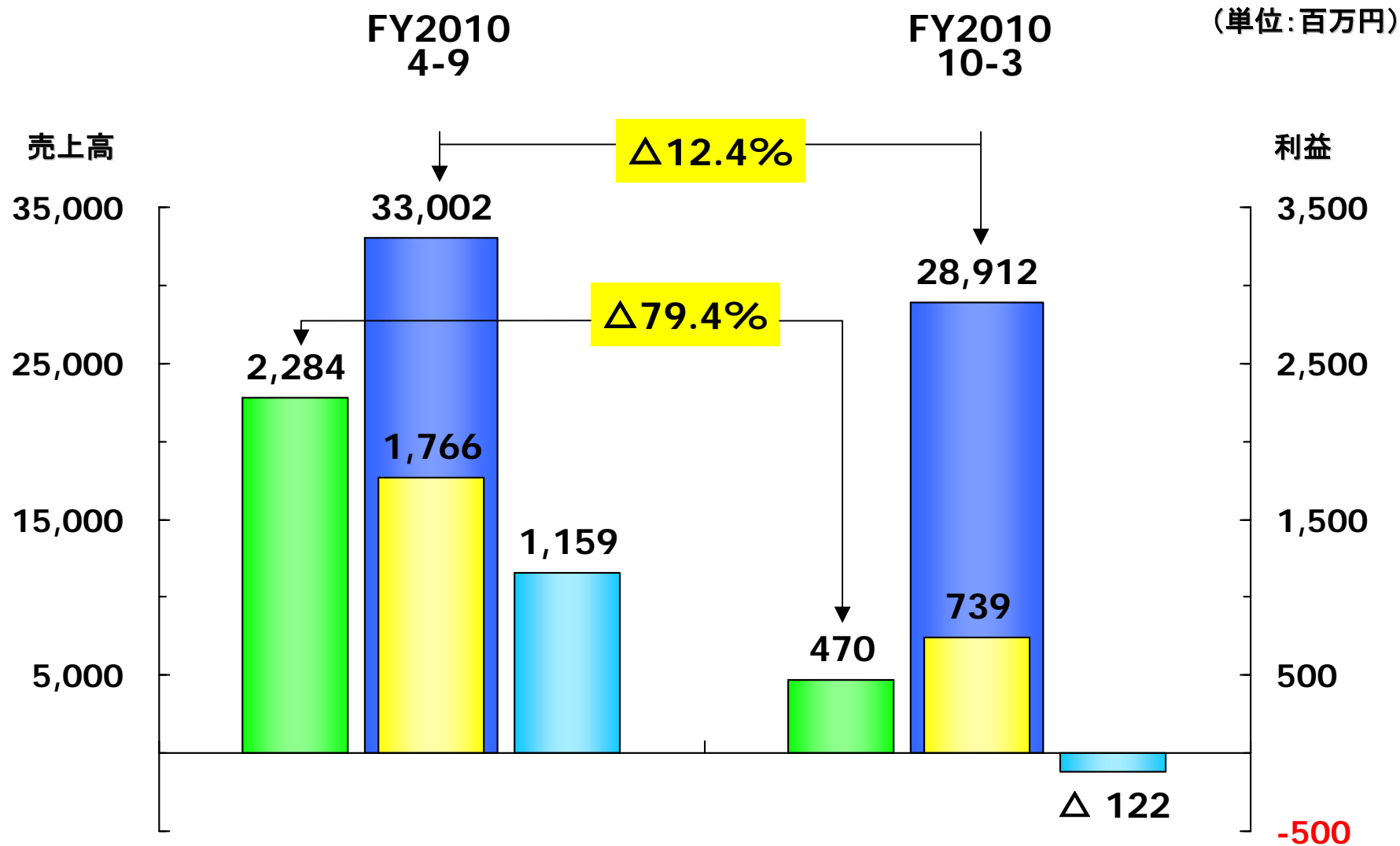
	上 期			下 期			通 期
	第1QTR (09/4~6)	第2QTR (09/7~9)	合 計 (09/4~9)	第3QTR (09/10~12)	第4QTR (10/1~3)	合 計 (09/10~10/3)	合 計 (09/4~10/3)
① 売上高	15,684	16,596	32,280	16,164	15,927	32,091	64,371
② 営業利益	706	937	1,643	470	366	836	2,479
③ 経常利益	706	576	1,282	764	536	1,300	2,582
④ 当期純利益	374	566	940	309	613	922	1,862





# <連結>下期業績(对当期上期)

9/32



■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 經常利益 ■ 当期純利益

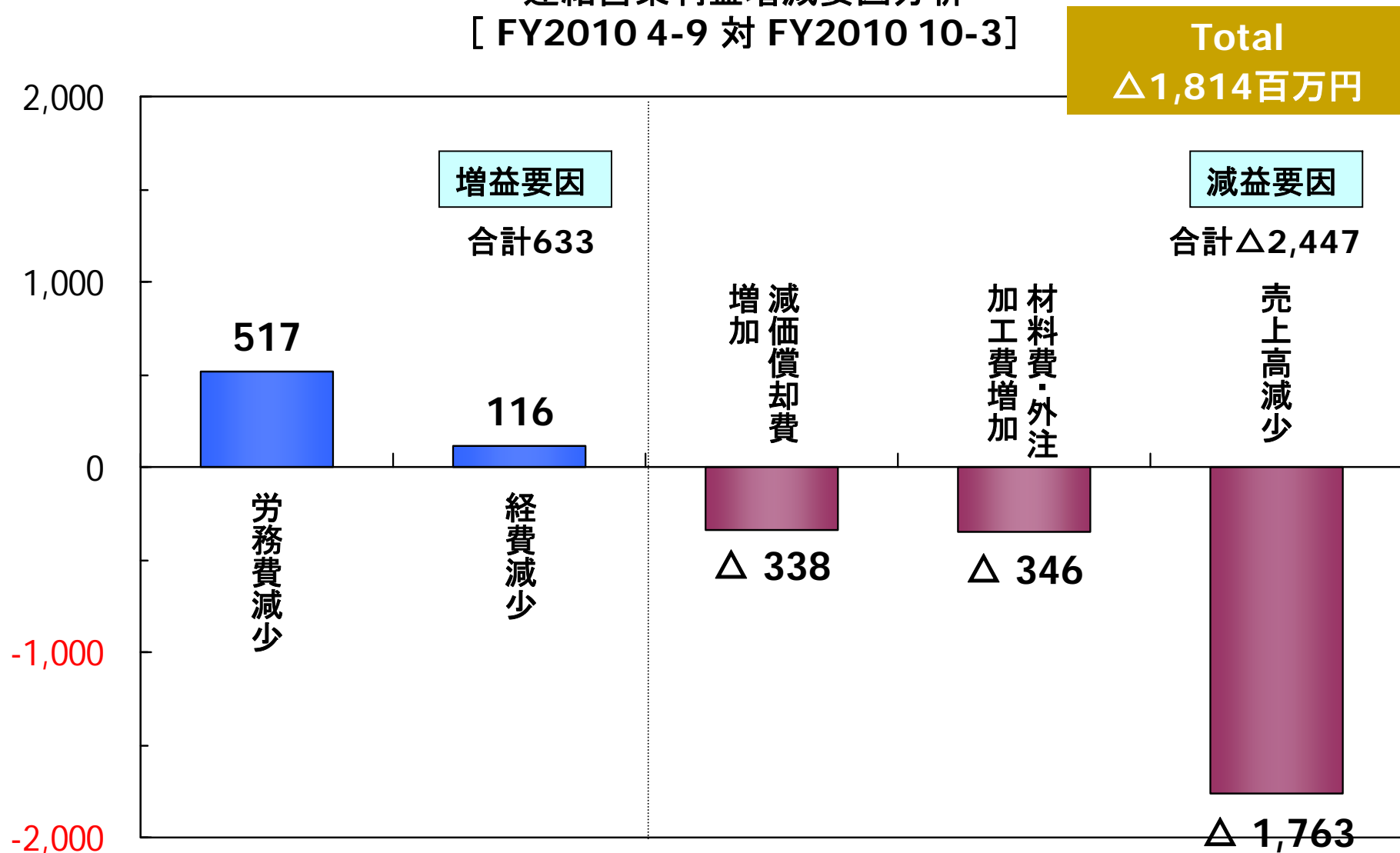


# <連結> 営業費用分析 (対当期上期)

10/32

連結営業利益増減要因分析  
[ FY2010 4-9 対 FY2010 10-3 ]

(単位:百万円)





# <連結>財政状態

11/32

(単位:百万円)

	2010/3 (A)	2011/3 (B)	増減 (B-A)
<b>資産</b>	<b>56,113</b>	<b>53,059</b>	<b>△3,054</b>
現預金	8,758	7,442	△1,316
受取手形及び売掛金	16,337	14,841	△1,496
棚卸資産	5,240	5,672	432
固定資産	22,133	21,205	△928
<b>負債</b>	<b>24,986</b>	<b>23,197</b>	<b>△1,789</b>
買掛金及び未払金	10,841	10,981	140
有利子負債	10,965	8,926	△2,039
<b>純資産</b>	<b>31,127</b>	<b>29,862</b>	<b>△1,265</b>
資本金	7,996	7,996	—
<b>自己資本比率</b>	<b>55.3%</b>	<b>56.0%</b>	<b>0.7%</b>



## <連結>キャッシュ・フローの状況

12/32

(単位:百万円)

	FY2009	FY2010
営業キャッシュフロー	9,003	6,230
運転資金	1,586	1,233
税引前利益	2,074	1,817
減価償却費	4,020	3,652
その他	1,323	△472
投資キャッシュフロー	△2,480	△4,001
フリーキャッシュフロー	6,523	2,229
財務キャッシュフロー	△6,741	△3,347
有利子負債の増減額	△6,434	△2,039
自己株式の増減額	△56	△354
配当金の支払金額	△251	△954
現金等期首残高	9,072	8,749
現金等期末残高	8,749	7,382



# ＜連結＞セグメント情報

13/32

FY2010

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他(注)	合計 (連結損益計算書計上額)
	CS事業部	FC事業部	TP事業部	計		
売上高	23,242	30,080	8,350	61,672	242	61,914
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	565	2,223	△143	2,645	109	2,754

FY2009

	報告セグメント				その他(注)	合計 (連結損益計算書計上額)
	CS事業部	FC事業部	TP事業部	計		
売上高	27,712	27,521	8,952	64,185	186	64,371
セグメント利益 (営業利益)	719	1,481	184	2,384	95	2,479

(注)その他:研究・開発、リース、不動産賃貸、ファクタリング事業



## <連結>業績予想／配当の状況

14/32

- 連結業績予想

FY2011 : 未定 ⇒ 2011/7 (FY2011 1Q決算発表時) に公表予定

- 年間配当金

	第2四半期末	期 末	年 間
FY2010	5円00銭	4円00銭	9円00銭
FY2009	0円00銭	8円00銭	8円00銭

FY2011 : 未定 ⇒ 2011/7 (FY2011 1Q決算発表時) に公表予定



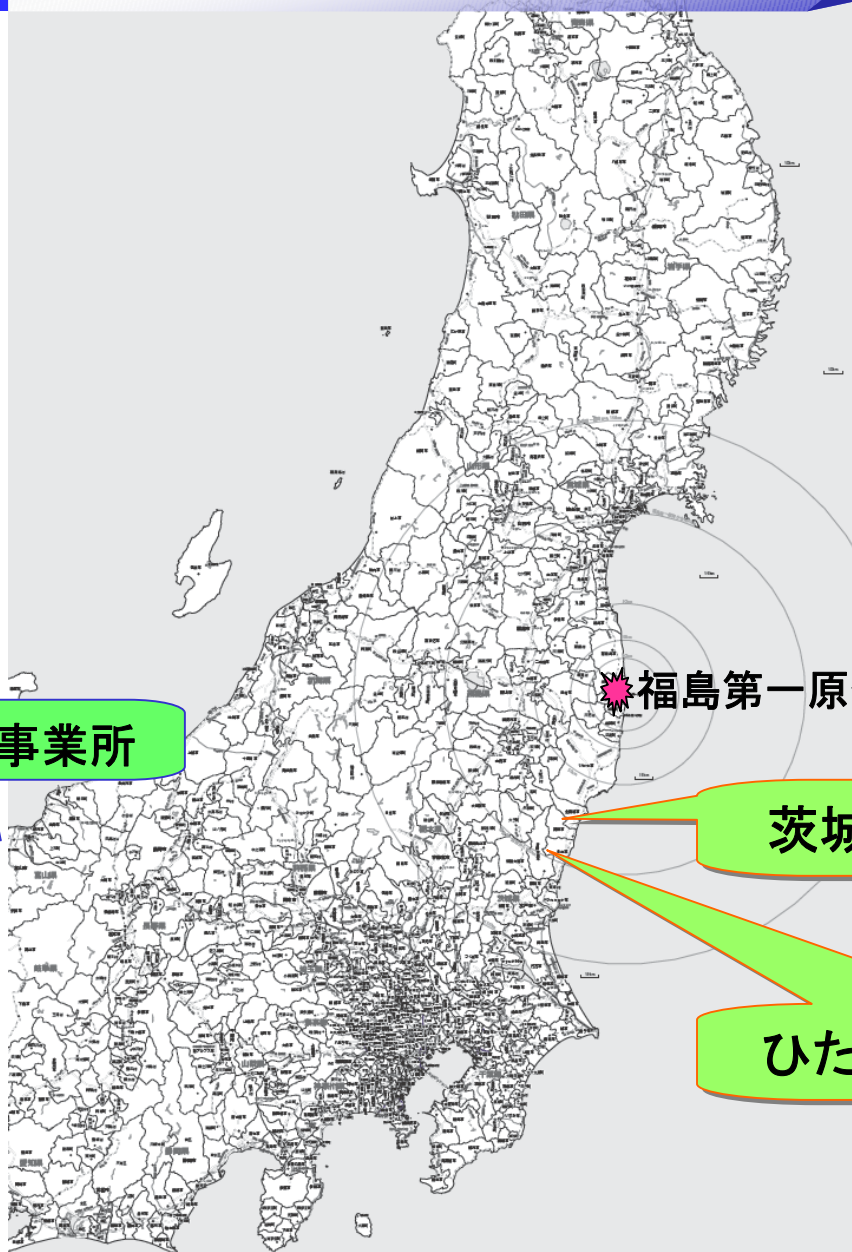
# FY2010通期実績と 今後の見通し

代表取締役 社長 中村 哲也



# 東日本大震災の影響

16/32



## ひたち・茨城事業所

- 従業員・同居家族は無事
- 建物・設備が一部被害



3月22日より稼働

富山事業所

茨城事業所(北茨城市)

日立事業所(ひたち市)





# 東日本大震災 被災状況： ひたち事業所

17/32





# 東日本大震災 被災状況：茨城事業所

18/32

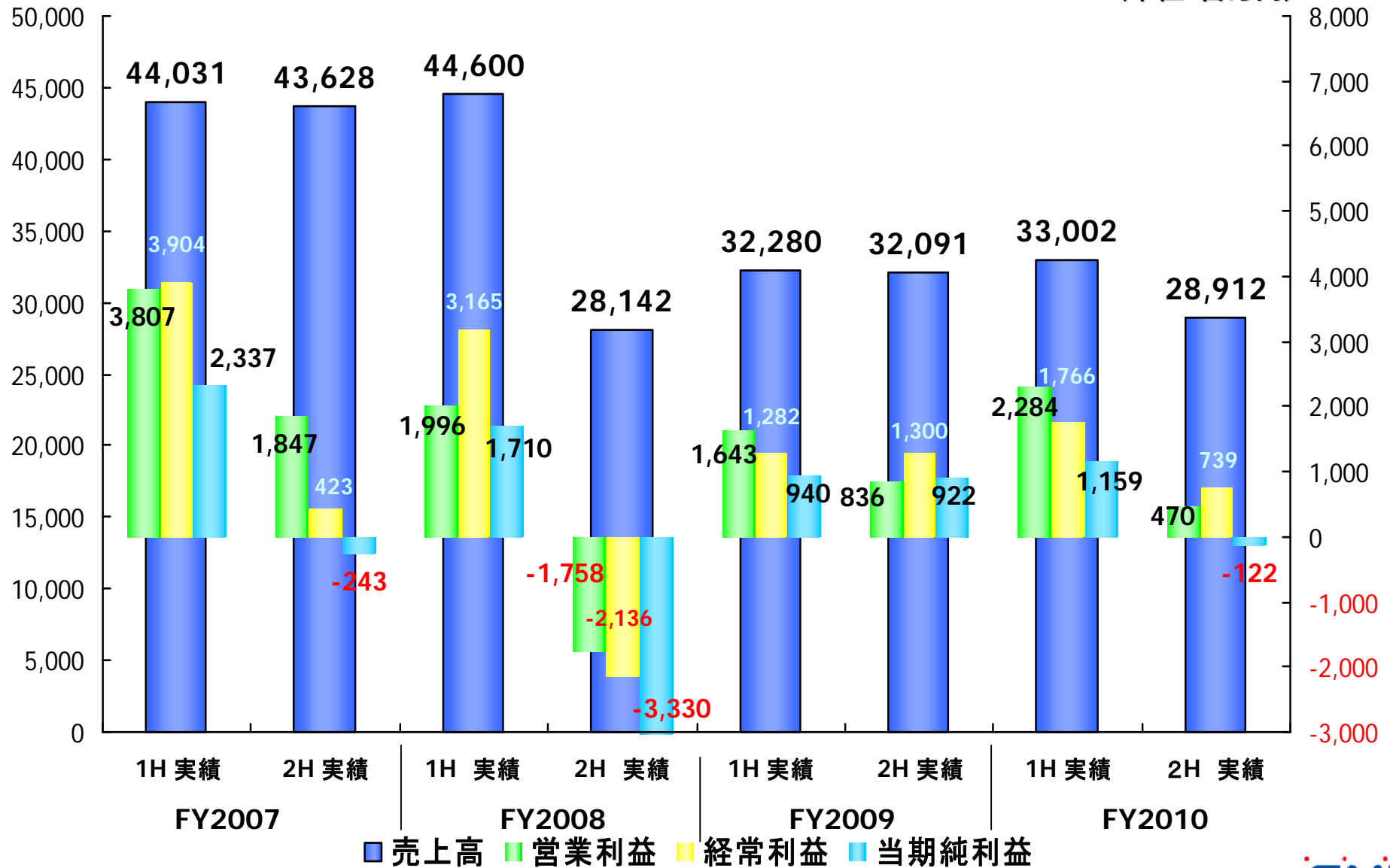
＜茨城SMK＞ Ibaraki SMK Co., Ltd.





# 半期別 売上高、利益推移 (FY2007~FY2010)

(単位:百万円)

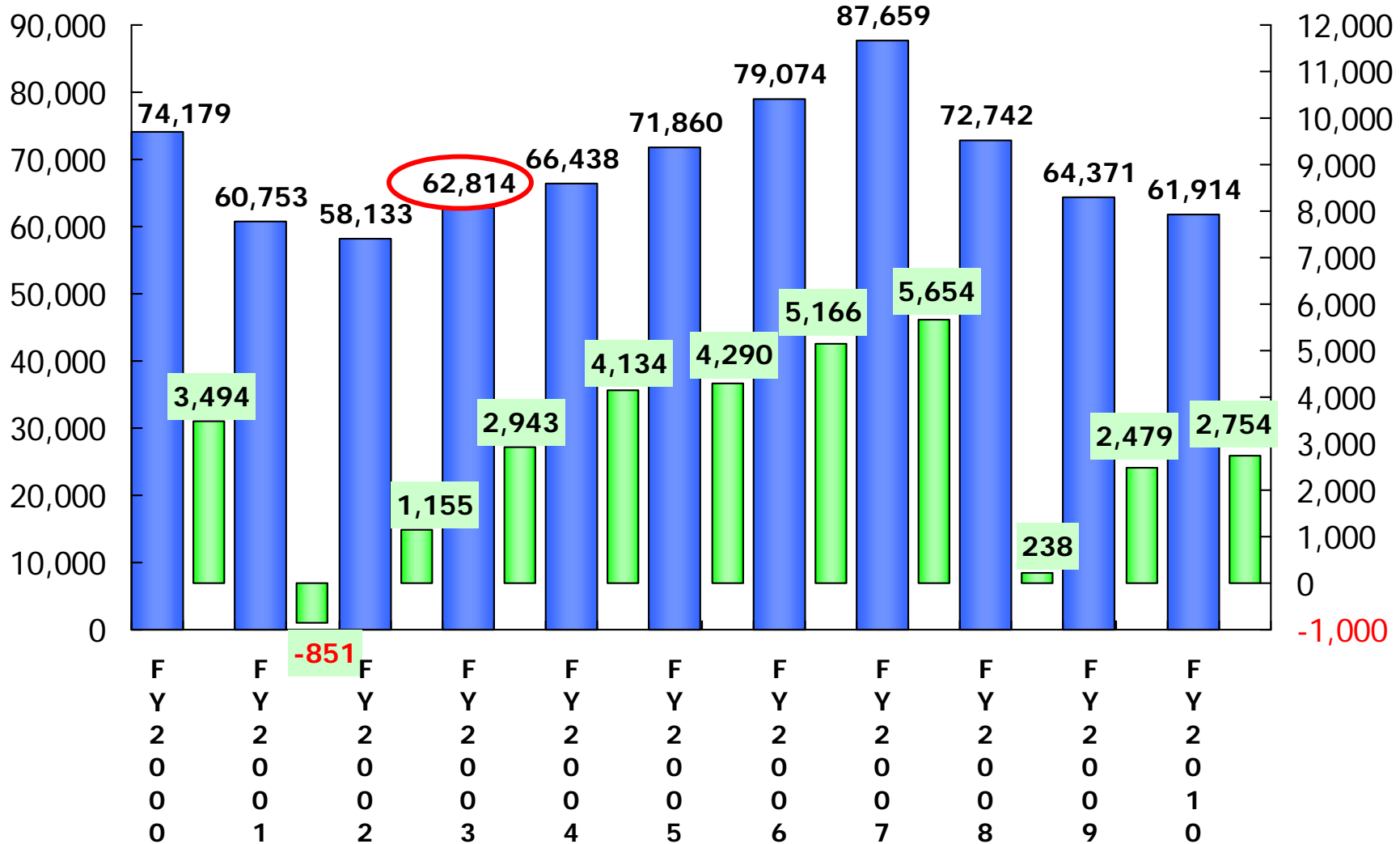




# 期別 売上高 & 営業利益推移 (FY2000~FY2010)

売上高:百万円

営業利益:百万円

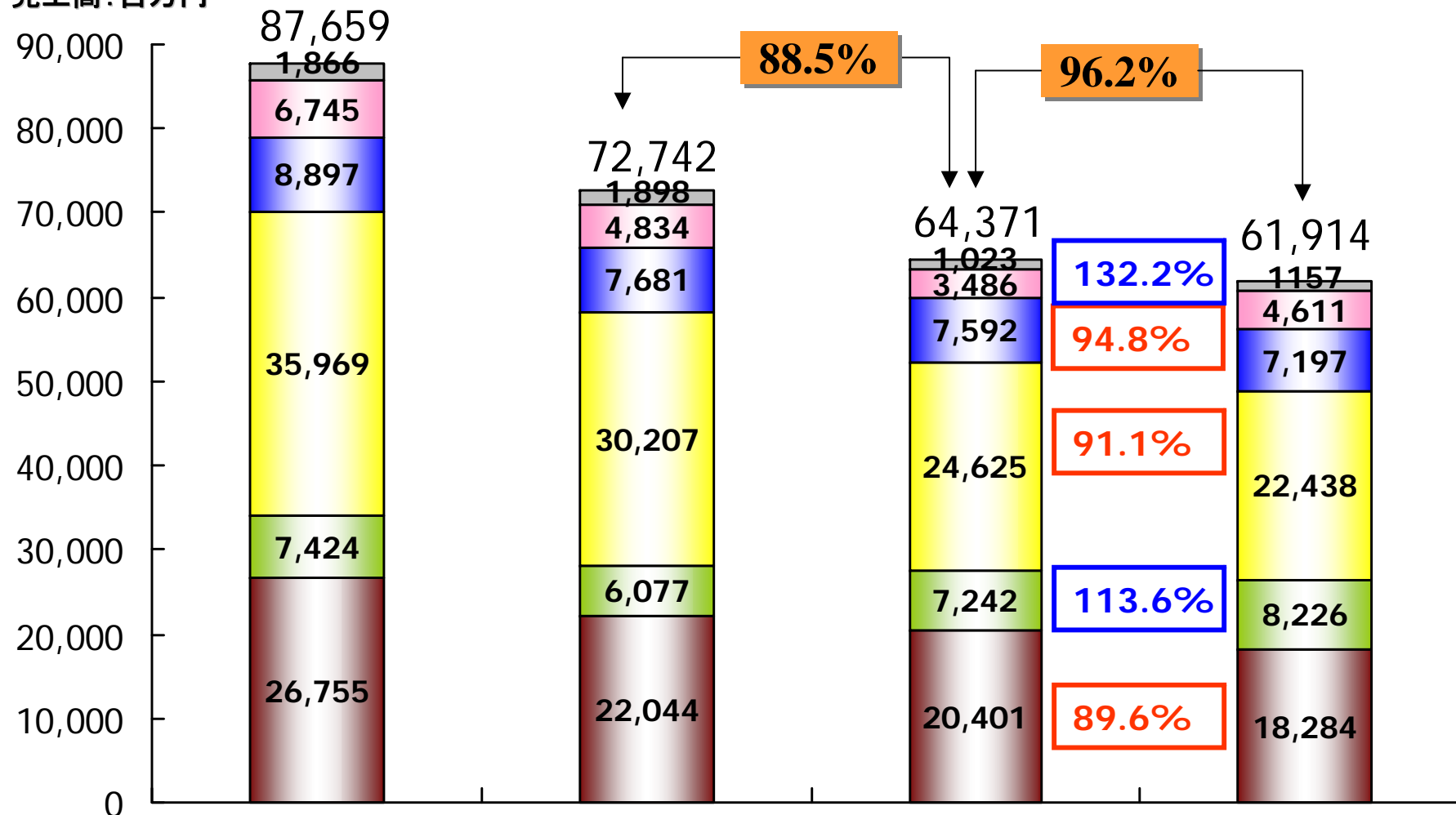


■ 売上高 ■ 営業利益



# <連結>市場別売上高推移

売上高:百万円



FY2007

FY2008

FY2009

FY2010

■映像・音響 ■電装 ■通信 ■情報事務機 ■電子玩具・家電 ■その他

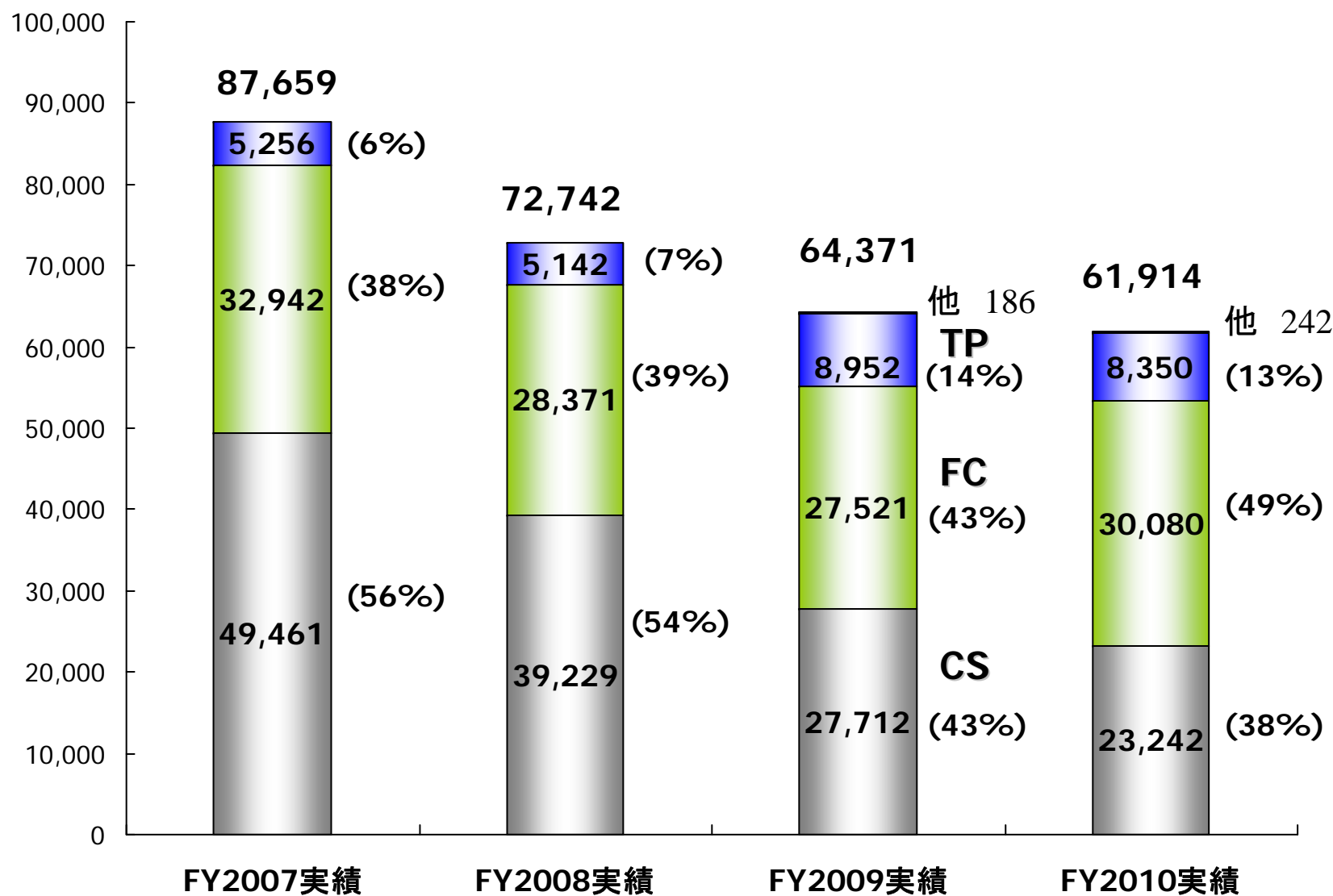


# 参考：＜連結＞事業部別売上高

22/32

売上高：百万円

( )：構成比

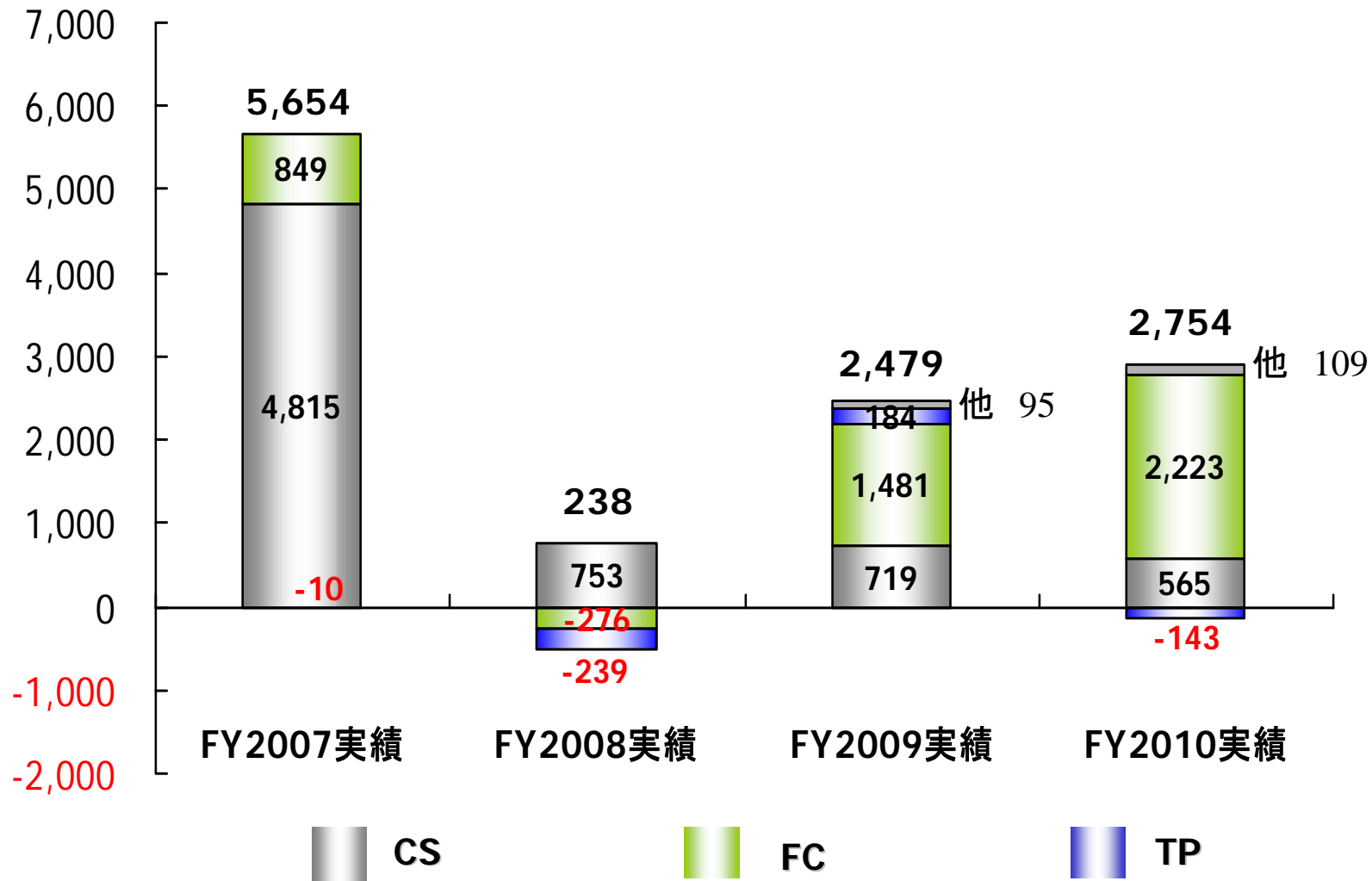




# 参考：<連結>事業部別 営業利益

23/32

営業利益：百万円





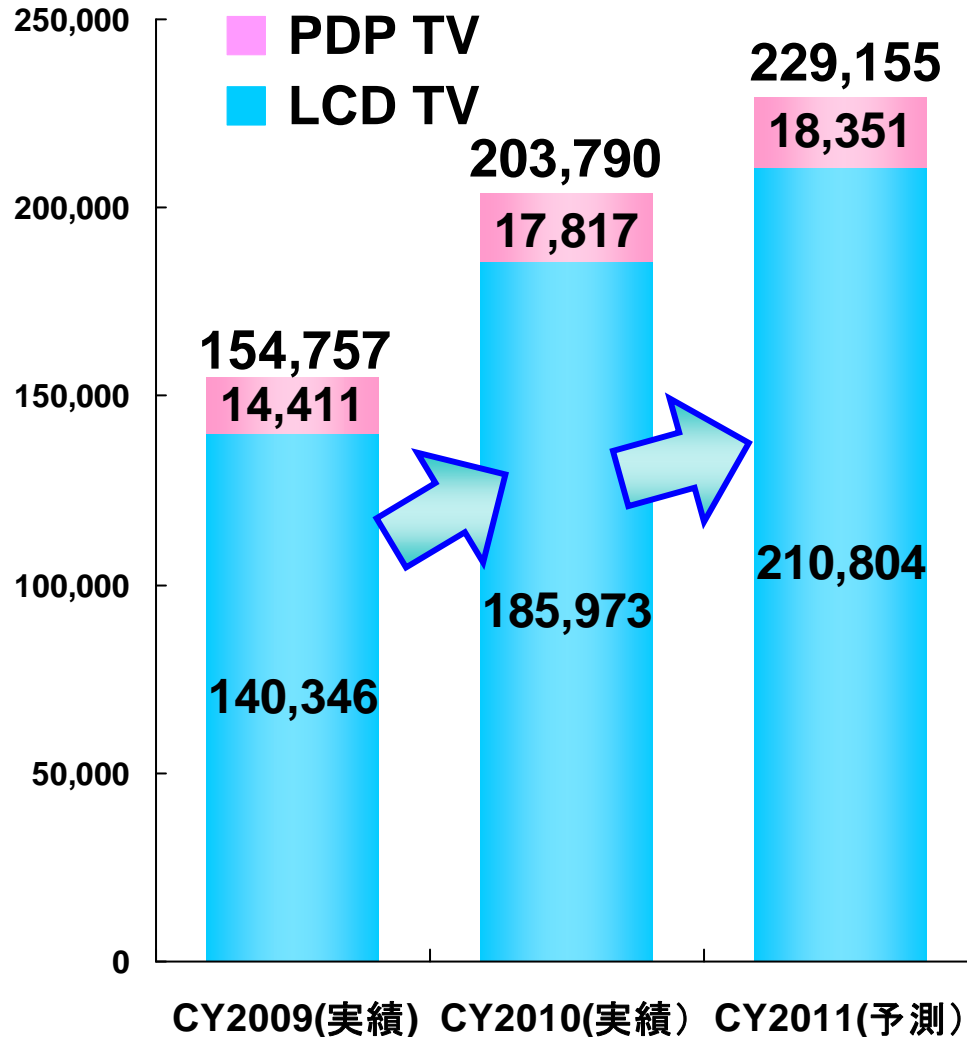
# <主要市場の動向-1>

## Flat Panel TV (LCD and PDP TVs)

<W/W生産台数>

(千台)

'09-'11 CAGR: +21.7%



出所: JEITA

### <SMKの対応>

#### ● リモコンビジネスの売上拡大

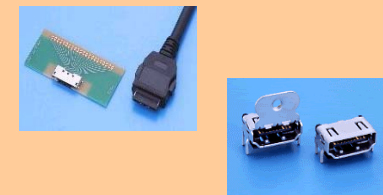
RF(無線)リモコンビジネスの拡大

ネットワーク対応TVに向けた製品開発の促進

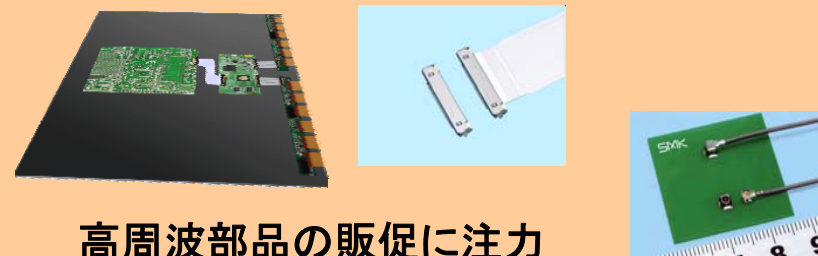


#### ● 市場ニーズ対応製品の提案型 拡販の実施

薄型インタフェース  
コネクタのシェアアップ



シールドFFC対応コネクタの提案強化



高周波部品の販促に注力





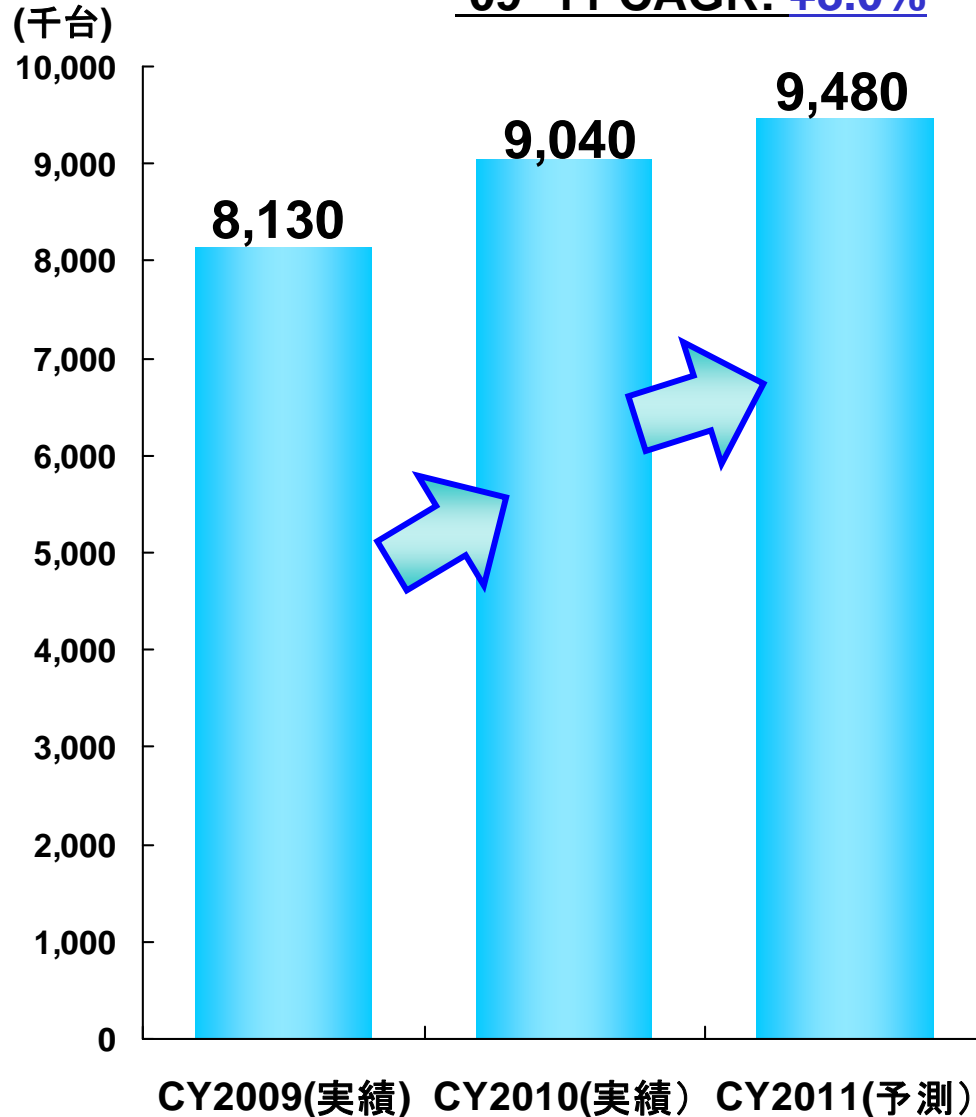


## <主要市場の動向-2>

# Car Navigation Systems

25/32

<W/W生産台数> '09-'11 CAGR: +8.0%



出所: JEITA

### <SMKの対応>

- 純正カーナビ搭載率増加に対する  
タッチパネルビジネスの拡大



- 市場ニーズ対応製品の集中拡販

車載カメラモジュールコネクタ、  
地デジ関連&アンテナ同軸コネクタ、  
操作パネルの拡販強化



- 新規ビジネス拡大への活動強化

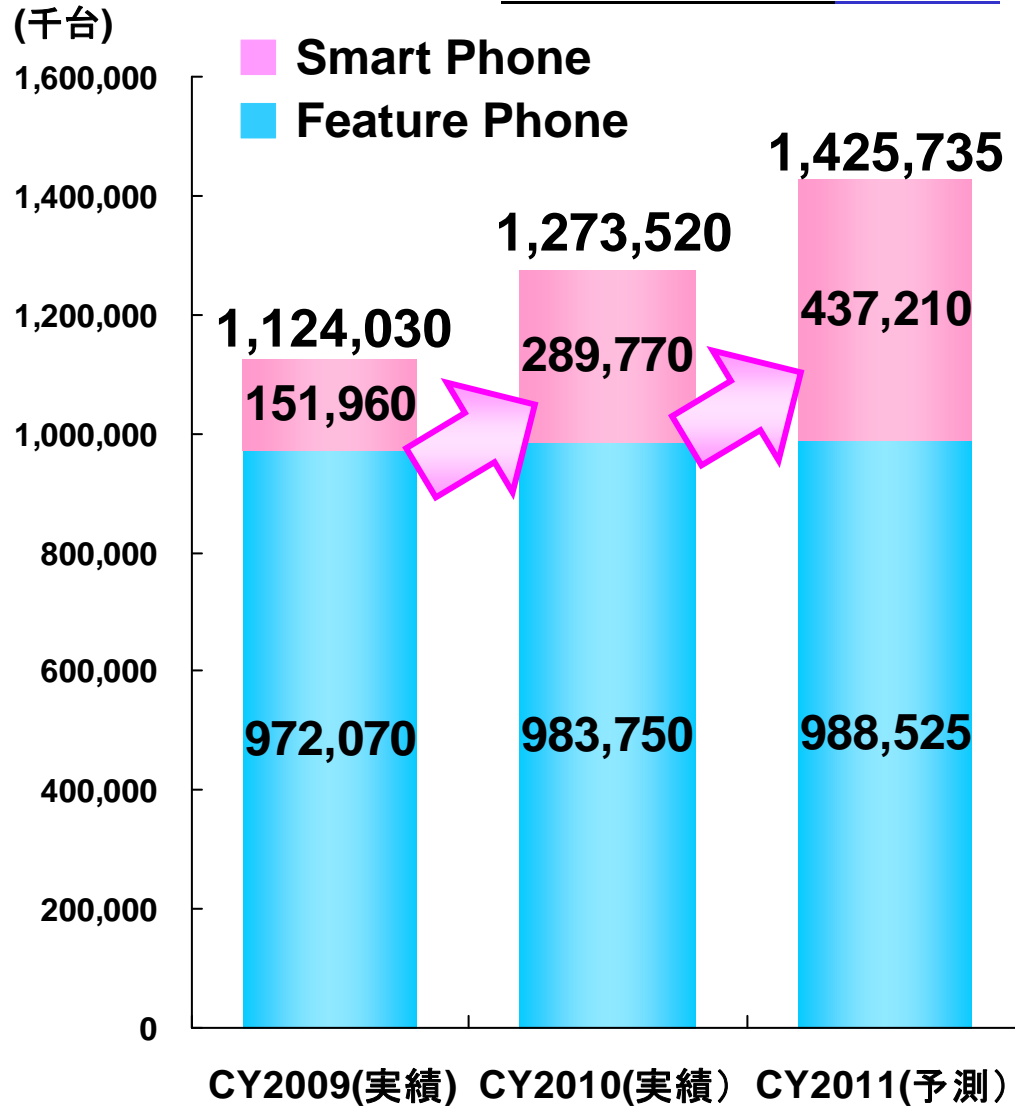
国内外自動車メーカーと  
海外Tier1メーカーの攻略  
電気自動車に対するアプローチ強化  
による商品開発の推進



# <主要市場の動向-3>

## Mobile Phones

<W/W生産台数> '09-'11 CAGR: +12.6%



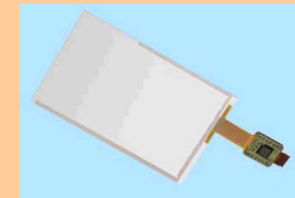
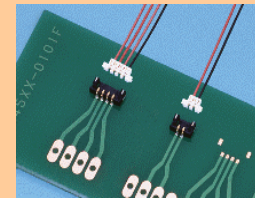
出所: JEITA

### <SMKの対応>

● 拡大するスマートフォン市場向け  
高信頼性・差別化製品の提案

タッチパネル、インターフェース

コネクタ、内部接続用コネクタ



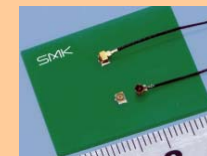
● 中華圏に向けた活動強化

ビジネス拡大を目指した積極提案・  
拡販の実施

● 次世代高速無線通信市場に  
対する取り組み強化

高周波部品、

高速伝送用内部コネクタ



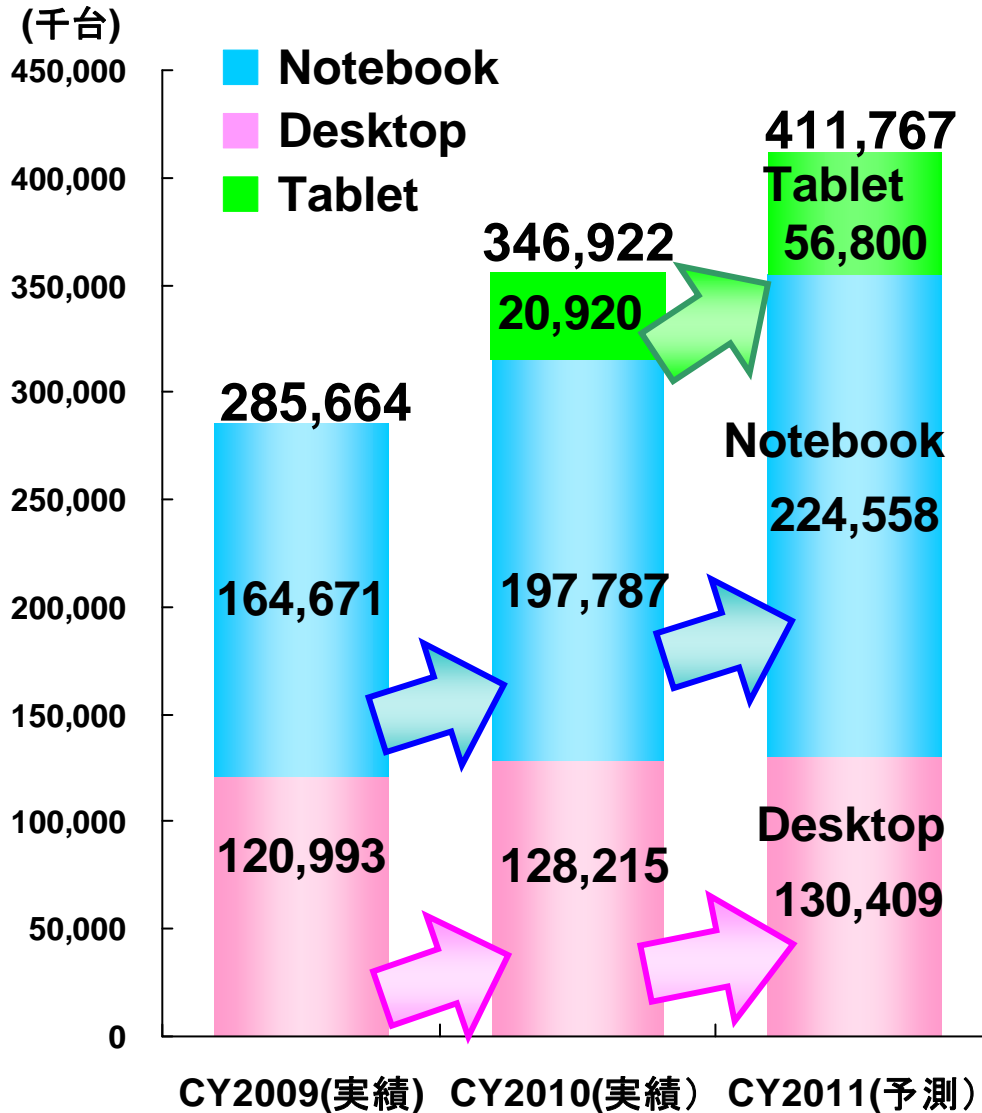


# <主要市場の動向-4>

## Personal Computer (Desktop & Notebook & Tablet PCs)

<W/W生産台数>

'09-'11 CAGR: +20.1%

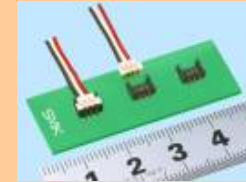


出所: JEITA

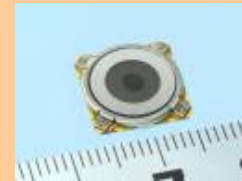
### <SMKの対応>

● 伸長するタブレットPC市場への  
取り組み強化

圧着コネクタ、基板対基板  
コネクタ、静電スイッチなどの  
差別化製品の提案促進



中華圏に重点を置いた拡販



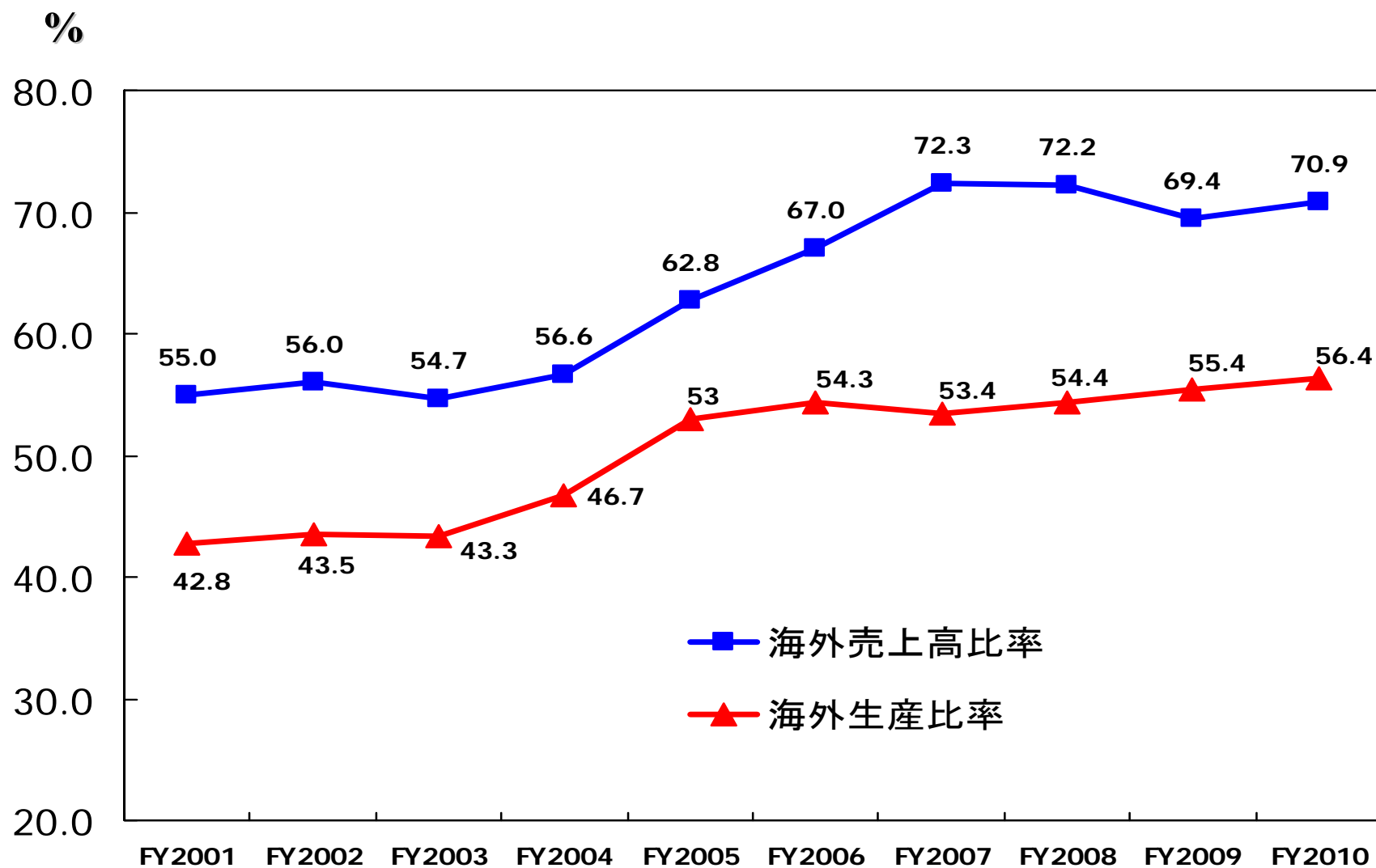
● 高速通信技術に対応した  
高周波部品の拡販促進

モバイルWiMAX向けに同軸コネクタ&MIMO  
アンテナのセット提案模索





# 海外生産・売上高比率





# FY2011の見通し

29/32

	1H	2H
SMK生産	震災前の水準に復帰済み  ●Supply Chain Management ●代替生産	同左＋新製品等の設備増強
	●電力不足への対応 (自家発電導入、勤務体制変更などの節電への協力) ●原発とその風評被害への対応	
SMK売上	震災の影響による売上減 (約14億円) *震災後の対応が得意先に評価され、売上拡大につながる例あり。	震災からの回復による 売上増を見込む
市場・得意先	一部部品の供給不足により、 震災の影響が残る	震災の影響から回復



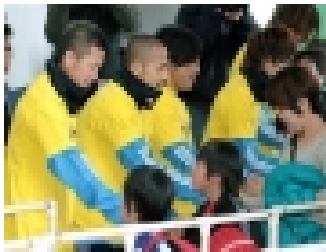
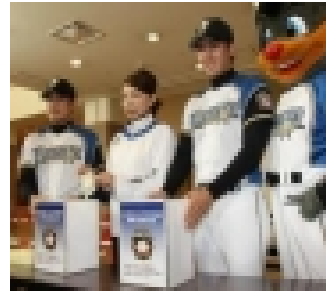
新成長戦略の実践と



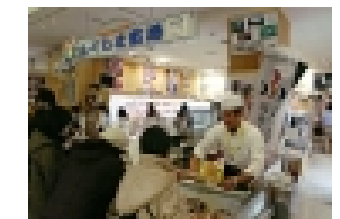
変化に対応できる



企業体質の確立



31/32



がんばれ、日本。  
がんばれ、東北。



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。